



飯島 忠 議員

質問  
水稲作への薬剤散布のあり方について

答弁  
農業再生協議会と農林航空防除実施協議会において、病害虫の選定や実施時期を決定している

飯島議員の質問動画



議員

当市の稲作農家も大規模化され、多品種の米を栽培しており、害虫の発生時期がばらつき、薬剤散布の適切な実施時期の判断が難しい。薬剤散布率は74%とのことだが、カメムシの発生を抑えるための対策を伺いたい。

農政課長

当市は、航空防除について希望制を取り入れているため、100%の散布は難しい。

産業振興部長

散布時期については、栽培量の多い主要品種に合わせて実施しており、品種ごとに数回実施することとは農家の負担を考えると難しい。

議員

未散布の用排水路法面、農道法面等で生き延びている害虫を駆除するために、従来の有人ヘリ散布を実施することはできないか。

産業振興部長

有人ヘリによる薬剤散布は、市民からの苦情・アレルギー被害、また野菜の農薬残留問題等により実施できない。

議員

害虫等を完全に駆除するには、雑草が生えている農道・用排水路の法面も含めた全圃場の薬剤散布が必要であり、それを行うためには作付者個人で農薬散布機(ドローン)等を購入し散布するしかない。散布機は高額で、免許の取得も必要である。購入する際、市として援助することはできないか。

産業振興部長

本来、市でも自己防衛は基本と考えている。ドローン購入者による散布時期・回数・地区の地形に合わせた散布の実施により、病害虫の被害軽減が可能であると認識している。国や県の補助事業を活用した支援策を検討していきたい。

議員

航空防除は、実施時期や防除法などの判断が難しいが、国や県の支援も活用して、当市の農家を盛り上げていきたい。

【その他の質問】

★道の駅から広がる常総市の地域ビジネスの取り組みについて



草間 典夫 議員

質問  
市民参加の市関係行事の開催見通しについて

答弁  
極力開催するという方向で方針を出していく

草間議員の質問動画



議員

市民が楽しみにしている市民参加の市関係行事の開催予定については、どのような方向性になっているのか。

保健福祉部長

市主催、または共催の行事等の開催の判断は、県内外の新型コロナウイルス感染症の発生状況を勘案するとともに、茨城版コロナNext(ver.2)のステージに応じて、市及び実行委員会等が開催中止の判断を行っている。現在はステージ3で、イベント等に対しての自粛要請は出ていない。令和3年1月9日「はたちのつどい」、10日「消防団出初式」、13日「賀詞交歓会」(中止)、その他各種スポーツイベント等、原則開催する方向で予定している。

議員

各地域で行事を実施する上での参考として、各行事の開催方法等について伺う。

保健福祉部長

人数制限、対人距離の確保、換気による3密の回避と消毒設備の設置、マスク着用の徹底、検温に

議員

よる予防対策、さらに時間短縮などの独自制限を加えて開催することとしている。

保健福祉部長

密閉にならない場所のみの貸出しとし、通常の定員よりも人数制限をしている。また、使用者に対しては感染防止遵守事項の誓約と参加者名簿の提出を求めている。

議員

誰もが確認できる年間を見通した行事実施計画はできないか。

市長公室長

行事やイベント規模の内容により準備期間が異なるため、年度当初に開催日程が決定されていない行事が多く難しい。市ホームページや公式SNS、広報等を使い、速やかに広報活動を行っていく。

市長

開催予定行事については、極力開催するために知恵を使っていく。

【その他の質問】

★学校の生徒指導に係る事案の対応について

用語解説

【茨城版コロナNext (ver.2)】コロナ対策指針…緊急事態措置等の強化・緩和に関する判断指標  
・ステージ1: 感染が抑制できている状態  
・ステージ2: 感染が概ね抑制できている状態  
・ステージ3: 感染が拡大している状態  
・ステージ4: 感染爆発・医療崩壊のリスクが高い状態